

研修カリキュラム表（介護職員初任者研修課程）

事業者名：有限会社D'sネットワーク

※実施方法については、要綱別紙2「介護職員初任者研修における目標、評価の指針」を網羅した内容とすること。

研修カリキュラム（要綱別紙1）		実施計画						
講義・演習（実習）		カリキュラム名・時間数				実施内容		
1	職務の理解 6時間	1	職務の理解	時間数	うち通学	うち通信	1	職務の理解
	(1)多様なサービスの理解		(1)多様なサービスの理解	3	0	0		(1)・介護保険サービス ・介護保険外サービス
	(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解		(2)介護職の仕事内容や働く現場の理解	3	0	0		・居宅・施設の仕事内容(実習) (2)・サービスの提供に至るまでの一連の業務の流れ、地域社会との連携
2	介護における尊厳の保持・自立支援 9時間	2	介護における尊厳の保持・自立支援	時間数	うち通学	うち通信	2	介護における尊厳の保持・自立支援
	(1)人権と尊厳を支える介護		(1)人権と尊厳を支える介護	5	1	4		・人権と尊厳の保持・介護におけるICF・QOLの考え方 (1)・ノーマライゼーションの考え方・虐待防止・身体拘束禁止 ・個人の権利を守る制度の概要
	(2)自立に向けた介護		(2)自立に向けた介護	4	0.5	3.5		(2)・自立支援 ・介護予防の考え方
3	介護の基本 6時間	3	介護の基本	時間数	うち通学	うち通信	3	介護の基本
	(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携		(1)介護職の役割、専門性と多職種との連携	2	1	1		(1)・介護環境の特徴の理解 ・介護の専門性・介護に関する職種
	(2)介護職の職業倫理		(2)介護職の職業倫理	1	0.5	0.5		(2)・専門職の倫理・介護の倫理・介護職としての社会的責任 ・プライバシーの保護、尊重
	(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント		(3)介護における安全の確保とリスクマネジメント	2	1	1		(3)・介護における安全の確保・事故予防、安全対策 ・感染対策
	(4)介護職の安全		(4)介護職の安全	1	0.5	0.5		(4)・介護職の健康管理

4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携 9時間		4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携			4 介護・福祉サービスの理解と医療との連携		
(1) 介護保険制度		時間数	うち通学	うち通信	(1)		
(2) 障害者総合支援制度及びその他の制度		4	0.5	3.5	(2)		
(3) 医療との連携とリハビリテーション		3	0.5	2.5	(3)		
		2	0.5	1.5			
5 介護におけるコミュニケーション技術 6時間		5 介護におけるコミュニケーション技術			5 介護におけるコミュニケーション技術		
(1) 介護におけるコミュニケーション		時間数	うち通学	うち通信	(1)		
(2) 介護におけるチームのコミュニケーション		3	1.5	1.5	(2)		
		3	1.5	1.5			
6 老化の理解 6時間		6 老化の理解			6 老化の理解		
(1) 老化に伴うところとからだの変化と日常		時間数	うち通学	うち通信	(1)		
(2) 高齢者と健康		2	1	1	(2)		
		4	2	2			
7 認知症の理解 6時間		7 認知症の理解			7 認知症の理解		
(1) 認知症を取り巻く状況		時間数	うち通学	うち通信	(1)		
(2) 医学的側面から見た認知症の基礎と健康管理		1	0.5	0.5	(2)		
(3) 認知症に伴うところとからだの変化と日常生活		1	0.5	0.5	(3)		
(4) 家族への支援		2	1	1	(4)		
		2	1	1			

8 障がいの理解		3時間	8 障がいの理解		時間数	うち通 学	うち通 信	8 障害の理解		
(1) 障害の基礎的理解			(1) 障害の基礎的理解	1	0.5	0.5	(1)			
(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識			(2) 障害の医学的側面、生活障害、心理・行動の特徴、かかり支援等の基礎的知識	1	0.5	0.5	(2)			
(3) 家族の心理、かかり支援の理解			(3) 家族の心理、かかり支援の理解	1	0.5	0.5	(3)			
9 ころとからだのしくみと生活支援技術			9 ころとからだのしくみと生活支援技術					9 ころとからだのしくみと生活支援技術		
ア 基本知識の学習		10~13時間	ア 基本知識の学習		時間数	うち通 学	うち通 信	ア 基本知識の学習		
(1) 介護の基本的な考え方			(1) 介護の基本的な考え方	5	1	4	(1)			
(2) 介護に関するころのしくみの基礎的理解			(2) 介護に関するころのしくみの基礎的理解	4	0	4	(2)			
(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解			(3) 介護に関するからだのしくみの基礎的理解	4	0	4	(3)			
イ 生活支援技術の講義・演習		50~55時間	イ 生活支援技術の講義・演習		時間数	うち通 学	うち通 信	イ 生活支援技術の講義・演習		
(4) 生活と家事			(4) 生活と家事	6	6	0	(4)			
(5) 快適な居住環境整備と介護			(5) 快適な居住環境整備と介護	7	7	0	(5)			
(6) 整容に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護			(6) 整容に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	4	4	0	(6)			
(7) 移動・移乗に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護			(7) 移動・移乗に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	8.5	8.5	0	(7)			
(8) 食事に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護			(8) 食事に関連したころとからだのしくみと自立に向けた介護	5	5	0	(8)			

第1-2号様式

(9) 入浴、生活保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	(9) 入浴、生活保持に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	6.5	6.5	0	(9)
(10) 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	(10) 排泄に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	4.5	4.5	0	(10)
(11) 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	(11) 睡眠に関連したところとからだのしくみと自立に向けた介護	4	4	0	(11)
(12) 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	(12) 死にゆく人に関連したところとからだのしくみと終末期介護	2	2	0	(12)
ウ 生活支援技術演習 10~12時間	ウ 生活支援技術演習	時間数	うち通学	うち通信	ウ 生活支援技術演習
(13) 介護課程の基礎的理解	(13) 介護課程の基礎的理解	7	7	0	(13)
(14) 総合生活支援技術演習	(14) 総合生活支援技術演習	5	5	0	(14)
10 振り返り 4時間	10 振り返り	時間数	うち通学	うち通信	10 振り返り
(1) 振り返り	(1) 振り返り	2	2	/	(1)
(2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	(2) 就業への備えと研修修了後における継続的な研修	2	2	/	(2)
追加カリキュラム					
計 (130時間)	計 (130時間)				

※ 通学時間数には通学形式で講義・演習を実施する時間数、通信時間数には自宅学習にあてる時間数を記入すること。

※ 各項目について、通学時間数を0にすることはできない。なお、通信時間数については別紙3に定める時間以内とする。

※ 時間配分の下限は、30分単位とする。

※ 項目ごとに時間数を設定すること。

※ 実技演習を実施する場合は、実技内容・指導体制を記載すること。